

公益社団法人 全国解体工事業団体連合会

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

【法人の基本情報】

(1) 設立許可・移行認定

平成5年9月28日に建設省(当時)から社団法人許可を受けた後、平成25年4月1日に内閣総理大臣から公益認定を受け公益社団法人へ移行しました。

(2) 事務所

所在地 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目1番3号 安和宝町ビル
床面積 5階 41.79㎡(12.64坪)
6階 133.55㎡(40.40坪)
使用権原 賃貸借契約
注) 上記の事務所以外、他に事務所等の施設はありません。

(3) 会員(異動)

令和5年度における会員の状況(異動)は、表1のとおりです。

表1 令和5年度における会員の異動

種別	令和5年 3月31日現在	令和5年度の異動		令和6年 3月31日現在	異動の内訳
		増	減		
正会員	41	0	1	40	【退会】(一社)和歌山県建物解体協会(3/31) (参考)令和6年4月1日付で高知県解体業協会が入会
賛助会員	36	5	1	40	【入会】(株)ハウジングエージェンシー(4/1)、(株)エステーケー北海道(6/1)、中京フロン(株)(8/1)、UBEマシナリー(株)、ASIA HUMAN GATEWAY(株)(1/1) 【退会】(株)日本トリム(3/31)
名誉会員	3	0	0	3	
合計	80	5	2	83	

注1) 和歌山県、島根県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県には正会員(団体)がありません。

注2) 正会員(団体)に所属する企業の総数は約1,800者(社)で、微増傾向にあります。

(4) 役員状況

令和5年度の役員は、表2のとおりです。なお、外部理事(正会員以外の中から選任された理事)4名、外部監事(正会員以外の中から選任された監事)1名が含まれています。外部理事及び外部監事は、表2の備考欄に※を付記してあります。

表2 令和5年度役員名簿（敬称略）

役職	氏名	所属・役職	備考
理事（会長）	井上 尚	（一社）山形県解体工事業協会・代表理事 井上工業㈱・代表取締役会長	（代表理事） 非常勤
理事（副会長）	高橋 仁	（一社）東京建物解体協会・副会長 ㈱高橋工務店・代表取締役	非常勤
理事（副会長）	木村 順一	（一社）岐阜県解体工事業協会・会長 ㈱研木村・代表取締役社長兼会長	非常勤
理事（副会長）	平 典明	（一社）福岡県解体工事業協会・会長 ㈱平組・代表取締役	非常勤
理事（副会長）	福本 克也	（一社）大阪府解体工事業協会・顧問 ㈱三同建設・専務取締役	非常勤
理事（専務）	稲村 行彦	（公社）全国解体工事業団体連合会	（業務執行理事） 常勤※
理事	室石 泰弘	（公社）全国産業資源循環連合会・専務理事 元・環境省環境再生・資源循環局長	非常勤※
理事	寺島 敏文	（一社）日本建設業連合会・常務執行役	非常勤※
理事	小山 明男	明治大学理工学部建築学科教授	非常勤※
理事	堀井 太一	（一社）北海道解体工事業協会・会長 ㈱本間解体工業・副会長	非常勤
理事	高野 竜也	（一社）茨城県解体工事業協会・代表理事 高野工業㈱・代表取締役	非常勤
理事	矢野 智孝	（一社）福井県解体工事業協会・会長 ㈱吉勝重建・代表取締役	非常勤
理事	北村 泰裕	（一社）静岡県解体工事業協会・理事長 ㈱美興・代表取締役	非常勤
理事	上原 満	（一社）兵庫県解体工事業協会・代表理事 愛奈工業㈱・代表取締役	非常勤
理事	坂田 幹夫	（一社）岡山県解体工事業協会・代表理事 勝栄建設㈱・代表取締役	非常勤
理事	池田 正喜	（一社）長崎県解体工事業協会・会長理事 ㈱エムアイ興産・代表取締役	非常勤
監事	大森 圭樹	税理士法人 FOK s 代表社員 税理士	非常勤※
監事	新留 司	（一社）鹿児島県解体工事業協会・会長 ㈱新留土木・代表取締役	非常勤

注1) 定数は理事13名以上18名以内、監事2名以内です。（定款第22条）

注2) 8名以内の外部理事及び1名の外部監事を選任することができます。（定款第23条）

注3) 任期は2年、令和5年度事業に関する通常総会の終結の時までです。（定款第26条）

(5) 事務局職員

令和5年度の事務局職員の状況は、表3のとおりです。

表3 事務局職員の状況

	常勤職員	備考
平成31(令和1年)度	6名(男性3、女性3)	内、契約社員1、派遣社員1
令和2年度	5名(男性3、女性2)	内、派遣社員1
令和3年度	4名(男性2、女性2)	
令和4年度	4名(男性2、女性2)	内、派遣社員1
令和5年度	4名(男性2、女性2)	

注1) 上記以外に、常勤理事(業務執行理事)1名がいます。

注2) 女性職員1名が令和5年8月1日付けで着任しました。

(6) 収支及び正味財産の状況

収支及び正味財産の過去5年間の推移は、表4のとおりです。

表4 正味財産等の推移(単位:千円)

事業年度	平成31年度 (令和1年)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
前期繰越収支差額	11,883	8,525	34,170	55,417	56,721
当期収入合計	178,931	210,307	173,363	216,269	260,882
当期支出合計	182,289	184,662	152,117	214,965	252,709
当期収支差額	△3,358	25,645	21,247	1,304	8,174
次期繰越収支差額	8,525	34,170	55,417	56,721	64,895
資産合計	163,563	185,385	190,732	197,551	206,947
負債合計	27,726	28,162	15,375	14,892	18,883
正味財産	135,838	157,223	175,357	182,659	188,064

(7) 重要な契約及び決算期後に生じた重要な事実

令和5年度中に、長期借入金契約や重要な資産の売買契約等の契約締結はありません。令和6年4月1日以降において、本法人の収支や正味財産の状況に重要な影響を及ぼす事実は発生していません。

(8) 付属明細書

令和5年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する付属明細書はありません。

(9) 立入検査

令和5年度は、内閣府公益認定等委員会による立入検査は実施されませんでした。

【公益事業の実施結果】

当法人が令和5年度に実施した公益事業は、以下のとおりです。なお、公益事業Ⅰとして(1)解体工事に関する資料収集及び調査研究、(2)解体工事施工技術講習、(3)冷媒フロン回収のための行程管理票の啓発普及、(4)解体工事に関する調査研究等を行う者に対する研究費用の助成、公益事業Ⅱとして(1)解体工事施工技士試験、(2)解体工事施工技士資格者の登録及び登録更新講習、(3)労働安全衛生法に基づく講習・教育、(4)登録解体工事講習、(5)登録解体基幹技能者講習、(6)解体技能者能力評価を実施しました。

《 公益事業Ⅰ 》

(1) 解体工事に関する資料収集及び調査研究

下記の委員会等に参加するなどし、解体工事関係の資料を収集しました。収集した資料は、4冊の資料集にまとめて1～3はそれぞれ4,400冊、4は3,300冊印刷し、会員企業、講習会参加者及び一般の希望者に配布しました。

- ①厚生労働省の石綿関係の委員会等に参加し、資料を収集しました。
- ②国土交通省の石綿関係の委員会等に参加し、資料を収集しました。
- ③環境省のフロン類対策関係の委員会等に参加し、資料を収集しました。
- ④環境省の災害廃棄物処理関係の情報交換会等に参加し、資料を収集しました。
- ⑤その他、行政文書、業界紙、インターネット検索等により、解体工事関係の資料を収集しました。

(2) 解体工事施工技術講習

解体工事施工技術講習（国土交通大臣登録講習）を、表5のとおり全国11会場で実施しました。申込者は1,233名、対前年比+19.5%（昨年度1,032名）でした。

表6は技術・安全委員会（講師研修会、兼テキスト改訂委員会）の実施結果、表7は担当した講師の名簿です。

表5 解体工事施工技術講習実施結果

実施地	会 場	実施日	申込者（人）
① 東京都1	TKP 新橋カンファレンスセンター	9/28(木)、29(金)	154
② 大阪府	新梅田研修センター	10/ 3(火)、 4(水)	130
③ 福岡県	九州ビル	10/ 5(木)、 6(金)	100
④ 北海道	北海道建設会館	10/12(木)、13(金)	51
⑤ 愛知県	TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター	10/17(火)、18(水)	100
⑥ 秋田県	秋田県 JA ビル会議室	10/19(木)、20(金)	81
⑦ 岡山県	岡山商工会議所	10/24(火)、25(水)	108
⑧ 静岡県	えんてつホール	10/26(木)、27(金)	52
⑨ 宮城県	宮城県建設産業会館	10/30(月)、31(火)	139
⑩ 東京都2	TKP 新橋カンファレンスセンター	11/ 1(水)、 2(木)	199
⑪ 新潟県	朱鷺メッセ	11/ 9(木)、10(金)	119
計			1,233

表6 技術・安全委員会（講師研修会、兼テキスト改訂委員会）実施結果

	第1回	第2回
実施日	令和5年6月12日(月)	令和5年6月19日(月)
場 所	リモート方式	リモート方式
参加者	20名（内、事務局3名）	18名（内、事務局3名）
議 事	・解体工事施工技術講習テキストの法規編の改訂等について	・解体工事施工技術講習テキストの技術編の改訂等について ・資料集①～④の加除修正等について
	第3回	第4回
実施日	令和5年9月1日(金)、2日(土)	令和5年11月10日(金)、11日(土)
場 所	全解工連事務局会議室	新潟東映ホテル会議室
参加者	18名（内、事務局3名）	18名（内、事務局2名）

議 事	・事業計画、時間割、使用教材、担当者、担当科目、教案等の確認・検討及び調整等	・次年度の解体工事施工技術講習の時間割・テキスト等について ・解体工事施工技士登録更新講習の実施体制について
-----	----------------------------------------	-----------------------------------------------------------

表7 解体工事施工技術講習/担当講師名簿（五十音順・敬称略）

氏 名	所属企業	所属正会員団体
遠藤 玄博	㈱クリーンシステム	(一社)山形県解体工事業協会
川口 修一	㈱太陽建設	(一社)鹿児島県解体工事業協会
栗田 和幸	三和建商(株)	(一社)静岡県解体工事業協会
小泉 等	㈱小泉工業	(一社)新潟県解体工事業協会
西條 隆雄	㈱西條組	宮崎県解体工事業協同組合
佐藤 浩樹	㈱東北黒沢建設工業	宮城県解体工事業協同組合
杉田 竜司	㈱北央コンクリート解体	(一社)北海道解体工事業協会
関原 広幸	関原開発建設(株)	(一社)新潟県解体工事業協会
妹尾 晃	㈱妹尾産業	(一社)福岡県解体工事業協会
竹田 圭三	菱倉建設(株)	(一社)青森県解体工事業協会
百々 健一	㈱百々組	協徳島県解体工事業協会
新留 司	㈱新留土木	(一社)鹿児島県解体工事業協会
橋本 大輔	㈱橋本建機	宮城県解体工事業協同組合
藤田 正広	三同建設(株)	(一社)大阪府解体工事業協会
矢野 智孝	㈱吉勝重建	(一社)福井県解体工事業協会

(3) 冷媒フロン回収のための行程管理票の啓発普及

フロン排出抑制法の啓発及び一般財団法人日本冷媒・環境保全機構が発行するフロン回収行程管理票の啓発普及に協力しました。

フロン回収行程管理票は、各会員団体事務局及び全解工連事務局において、合計 22,728 部を販売しました。

(4) 解体工事に関する調査研究等を行う者に対する研究費用の助成

「解体工事業に係る研究助成金に関する規程」に基づき、6 者（社）に対し、調査研究助成金（総額 270 万円）を支給しました。令和 4 年度分の研究発表会を、令和 5 年 8 月 25 日（金）に、東京都中央区の鉄鋼会館において開催しました。参加者は約 60 名でした。

《 公益事業Ⅱ 》

(1) 解体工事施工技士試験

第 31 回解体工事施工技士試験（国土交通大臣登録試験）を、令和 5 年 12 月 3 日（日）に全国の 11 会場で実施しました。結果は表 8 のとおりです。申込者は 2,405 名、対前年度比 +13.2%（昨年度 2,124 名）でした。本年度の合格者は 1,228 名、合格者の累計は 30,286 名となりました。

表 9 は令和 5 年度の試験委員会委員（採点担当委員を含む）の名簿です。

表 8 解体工事施工技士試験実施結果

実施地	会 場	申込者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)
① 北海道	北海道建設会館	85	77	59	76.6
② 宮城県	TKP ガーデンシティ仙台	215	194	71	36.6

③ 秋田県	秋田県 JA ビル会議室	144	129	88	68.2
④ 埼玉県	TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮	165	151	111	73.5
⑤ 東京都	TKP 新橋カンファレンスセンター	590	536	268	50.0
⑥ 新潟県	朱鷺メッセ	158	148	84	56.8
⑦ 静岡県	えんてつホール	60	56	28	50.0
⑧ 愛知県	TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター	180	152	77	50.7
⑨ 大阪府	新梅田研修センター	332	307	183	59.6
⑩ 岡山県	岡山商工会議所	198	188	106	56.4
⑪ 福岡県	リファレンス駅東会議室	278	246	153	62.2
合 計		2,405	2,184	1,228	56.2
累 計		57,942	53,576	30,286	56.5

表9 解体工事施工技士試験委員会委員名簿（五十音順・敬称略）

氏 名	所属団体・役職等	備 考
青木富三雄	(一社)住宅生産団体連合会環境・安全部長	関係団体
浅見 琢也	(一社)JATI協会技術参与	関係団体
井上 尚	全解工連会長	全解工連
大塚 秀三	ものづくり大学技能工芸学部建設学科教授	学識経験者
小熊 康義	(一社)東京建物解体協会理事	全解工連
金本 俸謙	埼玉県解体業協会副会長	全解工連
唐沢 智之	鉄建建設(株) 建設技術総合センター研究開発センター材料グループ	関係団体
木村 順一	全解工連副会長	全解工連
木村 宏	埼玉県解体業協会事務局長	全解工連
國枝陽一郎	東京都立大学大学院都市環境科学研究科建築学域准教授	学識経験者
小山 明男	明治大学理工学部建築学科教授	学識経験者
齋藤浩太郎	(一社)東京建物解体協会理事	全解工連
塩澤 茂喜	大成建設(株)北信越支店安全・環境部長	関係団体
島田 啓三	(一社)建設廃棄物協同組合理事長	関係団体
周東 亮介	(株)新世紀解体工業	全解工連
鈴木 秀三	職業能力開発総合大学校建築工学科名誉教授	学識経験者
関野 直孝	(一社)東京建物解体協会理事	全解工連
高橋 駿人	東京理科大学創域理工学部社会基盤工学科助教	学識経験者
徳永 威雄	建設業労働災害防止協会教育推進部教材開発センター開発課調査役	関係団体
仲野 昭	(一社)東京建物解体協会理事	全解工連
藤本 郷史	宇都宮大学地域デザイン学部建築都市デザイン学科准教授	学識経験者
山口 善弘	佐藤工業(株) 建築事業本部 BIM 推進部	関係団体

(2) 解体工事施工技士資格者の登録及び登録更新講習

第31回（令和5年度）解体工事施工技士試験の合格者1,228名のうち、令和6年3月31日までに全解工連に登録した者は、1,184名（96.4%）でした。

第26回解体工事施工技士登録更新講習を、表10のとおり全国14会場で実施しました。受講申込者は1,188名、対前年度比-8.9%（昨年度1,305名）でした。受講が義務付けられていない更新回数2回（10年目）以上の受講者は58名でした。更新回数2回（10年目）以上で非受講更新者は2,580名（2回目（10年目）826名、3回目（15年目）615名、4回目（20年目）651名、5回目（25年目）236名、6回目（30年目）252名）、対前年度比 +6.8%（昨年度2,416名）でした。

令和5年6月現在の登録者の合計は、21,904名です。

表11は、本年度の登録更新講習を担当した講師の名簿です。

なお、令和5年6月に令和5年度解体工事施工技士登録者名簿を5,000部作成し、本年度の新規登録者が所属する企業、全解工連の正会員団体所属企業、関係行政機関（全都道府県・市町村を含む）及び関係団体等に配布しました。

表10 令和5年度解体工事施工技士登録更新講習実施結果

実施地	会場	開催日	申込者(人)	受講者(人)
① 北海道	札幌駅前ビジネススペース	3月22日(金)	32	31
② 宮城県	宮城県建設産業会館	2月28日(水)	142	137
③ 青森県	ウェディングプラザ・アラスカ	3月15日(金)	83	79
④ 東京都1	日本教育会館	3月6日(水)	176	170
⑤ 東京都2	日本教育会館	3月29日(金)	140	130
⑥ 新潟県	朱鷺メッセ	3月11日(月)	61	58
⑦ 石川県	地場産業振興センター	3月8日(金)	69	65
⑧ 静岡県	えんてつホール	2月22日(木)	48	47
⑨ 愛知県	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター	2月20日(火)	66	64
⑩ 大阪府	新梅田研修センター	2月14日(水)	106	102
⑪ 岡山県	岡山商工会議所	2月16日(金)	54	52
⑫ 徳島県	徳島県建設センター	3月19日(火)	28	28
⑬ 福岡県	九州ビル	2月9日(金)	145	142
⑭ 宮崎県	建友会館	3月1日(金)	38	36
合計			1,188	1,141

表11 解体工事施工技士登録更新講習/担当講師名簿（五十音順・敬称略）

氏名	所属企業等	所属正会員団体
遠藤 玄博	(株)クリーンシステム	(一社)山形県解体工事業協会
川口 修一	(株)太陽建設	(一社)鹿児島県解体工事業協会
栗田 和幸	三和建商(株)	(一社)静岡県解体工事業協会
小泉 等	(株)小泉工業	(一社)新潟県解体工事業協会
小林 利夫	井上工業(株)	(一社)山形県解体工事業協会
西條 隆雄	(株)西條組	宮崎県解体工事業協同組合
佐藤 浩樹	(株)東北黒沢建設工業	宮城県解体工事業協同組合
杉田 竜司	(株)北央コンクリート解体	(一社)北海道解体工事業協会
関原 広幸	関原開発建設(株)	(一社)新潟県解体工事業協会
妹尾 晃	(株)妹尾産業	(一社)福岡県解体工事業協会
竹田 圭三	菱倉建設(株)	(一社)青森県解体工事業協会
百々 健一	(株)百々組	(協)徳島県解体工事業協会
中橋 博治	(株)中橋工務店	(一社)東京建物解体協会
新留 司	(株)新留土木	(一社)鹿児島県解体工事業協会
橋本 大輔	(株)橋本建機	宮城県解体工事業協同組合
藤田 正広	三同建設(株)	(一社)大阪府解体工事業協会
矢野 智孝	(株)吉勝重建	(一社)福井県解体工事業協会

(3) 労働安全衛生法に基づく講習・教育

「木造建築物解体工事作業指揮者等安全教育」を、表12のとおり実施しました。なお、その他の労働安全衛生法に基づく技能講習等は、当該労働局に登録した会員団体が実施しています。

表 12 木造建築物解体工事作業指揮者等安全教育実施結果

実施正会員団体	実施日	申込者数 (人)
千葉県解体工事業協同組合	令和 5 年 9 月 9 日 (土)	33
合 計		33

(4) 登録解体工事講習

登録解体工事講習は、平成 26 年の建設業法改正で新設された解体工事業の技術者制度として、建設業法施行規則に規定された講習です。土木施工管理技士試験、建築施工管理技士試験の平成 27 年度までの合格者及び建設関係の技術士が対象です。当該技術者制度の経過措置は令和 3 年 6 月 30 日で終了しましたが、当該講習未修了者の便宜を図るため当法人は平成 28 年から令和 5 年度まで継続して実施しています。令和 5 年度の実施結果は表 13 のとおりです。

受講申込者は 2,888 名、対前年度比+0.6% (昨年度 2,870 名) でした。表 14 は、令和 5 年度登録解体工事講習を担当した講師の名簿です。

表 13 令和 5 年度登録解体工事講習実施結果

実施地	会 場	実施日	申込者 (人)	修了者 (人)
① 宮城県	宮城県建設産業会館	令和 5 年 6 月 16 日 (金)	150	144
② 東京都	日本教育会館	令和 5 年 5 月 10 日 (水)	201	196
③ 東京都 (2)	日本教育会館	令和 5 年 5 月 11 日 (木)	199	193
④ 東京都 (3)	日本教育会館	令和 5 年 8 月 29 日 (火)	204	193
⑤ 東京都 (4)	日本教育会館	令和 6 年 1 月 11 日 (木)	300	285
⑥ 東京都 (5)	日本教育会館	令和 6 年 3 月 28 日 (木)	198	180
⑦ 東京都 (6)	日本教育会館	令和 6 年 3 月 4 日 (月)	301	274
⑧ 大阪府	新梅田研修センター	令和 5 年 6 月 23 日 (金)	299	288
⑨ 大阪府 (2)	新梅田研修センター	令和 5 年 8 月 23 日 (水)	300	273
⑩ 大阪府 (3)	新梅田研修センター	令和 6 年 3 月 26 日 (火)	300	284
⑪ 大阪府 (4)	新梅田研修センター	令和 6 年 2 月 14 日 (水)	130	126
⑫ 福岡県	九州ビル	令和 5 年 6 月 30 日 (金)	150	141
⑬ 福岡県 (2)	九州ビル	令和 6 年 3 月 13 日 (水)	156	144
合 計			2,888	2,721

注) 実施地欄の (2) (3) (4) (5) (6) は、当該実施地において複数回実施したことを表します。

表 14 登録解体工事講習/担当講師名簿 (順不同・敬称略)

氏 名	所属企業・所属団体等	備 考
西條 隆雄	㈱西條組 (宮崎県解体工事業協同組合)	技術・安全委員会委員
杉田 竜司	(一社)北海道解体工事業協会副会長、兼事務局長	技術・安全委員会委員
竹田 圭三	菱倉建設㈱ ((一社)青森県解体工事業協会)	技術・安全委員会委員
百々 健一	㈱百々組 ((協)徳島県解体工事業協会)	技術・安全委員会委員
矢野 智孝	㈱吉勝重建 ((一社)福井県解体工事業協会)	技術・安全委員会委員

(5) 登録解体基幹技能者講習

登録解体基幹技能者講習は、建設業法施行規則に基づく国土交通大臣登録講習です。全解工連は、令和 4 年 2 月に登録解体基幹技能者講習の実施機関として国土交通大臣に登録されました。第 1 回の実施結果は表 15 のとおりです。

受講申込者は 561 名でした。表 16 は、講師研修会の実施結果、表 17 は、令和 5 年度登録解体基幹技能者講習を担当した講師の名簿です。

表 15 令和 5 年度登録解体基幹技能者講習実施結果

実施地	会 場	実施日	申込者 (人)	受講者 (人)	合格者 (人)
① 宮城県	TKP ガーデンシティ仙台	8 月 3 日 (木) 4 日 (金)	130	129	129
② 東京都	TKP 新橋カンファレンスセンター		150	146	146
③ 愛知県	TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター		70	69	69
④ 大阪府	新梅田研修センター		105	100	100
⑤ 福岡県	九州ビル		106	104	104
合 計			561	548	548

表 16 登録解体基幹技能者講習講師研修会実施結果

実 施 日	令和 5 年 4 月 21 日(金)、22 日(土)
場 所	鉄鋼会館
参 加 者	24 名 (内、事務局 3 名)
議 事	・テキストの確認、教案作成、模範講義、担当科目及び担当会場について

表 17 登録解体基幹技能者講習/担当講師名簿 (五十音順・敬称略)

氏 名	所属企業	所属正会員団体
遠藤 玄博	(株)クリーンシステム	(一社)山形県解体工事業協会
川口 修一	(株)太陽建設	(一社)鹿児島県解体工事業協会
栗田 和幸	三和建商(株)	(一社)静岡県解体工事業協会
小泉 等	(株)小泉工業	(一社)新潟県解体工事業協会
西條 隆雄	(株)西條組.	宮崎県解体工事業協同組合
佐藤 浩樹	(株)東北黒沢建設工業	宮城県解体工事業協同組合
杉田 竜司	(株)北央コンクリート解体	(一社)北海道解体工事業協会
関原 広幸	関原開発建設(株)	(一社)新潟県解体工事業協会
妹尾 晃	(株)妹尾産業	(一社)福岡県解体工事業協会
竹田 圭三	菱倉建設(株)	(一社)青森県解体工事業協会
百々 健一	(株)百々組	(協)徳島県解体工事業協会
新留 司	(株)新留土木	(一社)鹿児島県解体工事業協会
橋本 大輔	(株)橋本建機	宮城県解体工事業協同組合
藤田 正広	三同建設(株)	(一社)大阪府解体工事業協会
矢野 智孝	(株)吉勝重建	(一社)福井県解体工事業協会

(6) 解体技能者能力評価事業

解体技能者能力評価事業は、建設技能者の能力評価制度に関する告示に基づき、令和 5 年 6 月に国土交通大臣が認定した能力評価基準【解体】に基づき全解工連が実施団体として行う事業で、建設キャリアアップシステムに登録された情報等による能力評価を、令和 5 年 10 月より実施しています。

令和 6 年 3 月までに、合計 414 名の方が評価を受けています。表 18 は、レベルの内訳です。

表 18 解体技能者の能力評価数 (令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月)

レベル 2	レベル 3	レベル 4	合 計
125	176	113	414

【法人管理・運営】

《法人行事》

(1) 総会

総会を次のとおり、1回開催しました。

第12回(通算49回)通常総会

日時 令和5年6月9日(金) 14:30~16:30

場所 グランドハイアット福岡(福岡県福岡市博多区住吉1丁目2-82)

議案 〈報告・確認事項〉

(1) 第10期(令和4年4月1日~令和5年3月31日)事業報告

(2) 第11期(令和5年4月1日~令和6年3月31日)事業計画

(3) 第11期(令和5年4月1日~令和6年3月31日)収支予算

〈決議事項〉

(1) 第10期(令和4年4月1日~令和5年3月31日)収支決算書(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録等)の承認に関する件

(2) 補欠理事選任に関する件

(2) 理事会

理事会を次のとおり、5回開催しました。なお、定款第24条第5項に規定された代表理事(会長)及び業務執行理事(専務理事)の業務執行状況は、各理事会においてその都度報告しました。

1) 第50回(通算162回)理事会

日時 令和5年5月25日(木) 14:00~16:17

場所 全解工連事務局会議室

議案 第1号議案 賛助会員入会審査について(株)エステーケー北海道

第2号議案 第12回通常総会(福岡県)の実施要領等について

第3号議案 D1 グランプリ実施に係る費用の一部負担について(継続審議)

第4号議案 第13回通常総会の開催地について

第5号議案 全解工連会長表彰(団体・個人)受章者の推薦について

第6号議案 全解工連会長顕彰受章者の推薦について

第7号議案 令和5年度研究助成金支給及び令和4年度分の研究発表会について

第8号議案 安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補者の推薦ブロックについて

第9号議案 欠員に伴う補欠理事の選任について

第10号議案 令和4年度事業報告書の承認について

第11号議案 令和4年度収支決算書の承認について

2) 第51回(通算163回)理事会

日時 令和5年7月26日(水) 15:00~16:50

場所 全解工連事務局会議室

議案 第1号議案 賛助会員入会審査について(中京フロン株)

第2号議案 解体技能者能力評価事業について(能力評価基準の認定状況と業務委託等)

第3号議案 安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補者の決定について

第4号議案 令和6年新年賀詞交歓会・講演会について

第5号議案 全解工連30周年記念式典について(スローガン等を含む)

第6号議案 令和5年度の解体工事施工技術講習、解体工事施工技士試験の日程・会場・時間割、代行手数料等について(一部報告)

第7号議案 次々回(令和6年が兵庫県)の通常総会の開催地について

- 第8号議案 8/3~4 開催の登録解体基幹技能者講習における会議費等について
 第9号議案 事務局職員の採用及び継続雇用について

3) 第52回(通算164回)理事会

日時 令和5年9月27日(水) 14:00~15:30

場所 全解工連事務局会議室

- 議案 第1号議案 令和6年新年賀詞交歓会・講演会について(継続審議)
 第2号議案 産業廃棄物適正処理推進センター基金への出捐について
 第3号議案 令和5年度予算の変更について(解体技能者能力評価事業等)
 第4号議案 令和6年度の国土交通大臣顕彰(シニアマスター)、不動産・建設経済局長顕彰(ジュニアマスター)の推薦ブロックについて
 第5号議案 令和5年度国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業(廃屋撤去事業)に係る専門家推薦依頼について

4) 第53回(通算165回)理事会

日時 令和5年12月8日(金) 15:00~17:15

場所 全解工連事務局会議室

- 議案 第1号議案 賛助会員入会審査について(UBEマシナリー株、ASIA HUMAN GATEWAY株)
 第2号議案 令和6年度国土交通大臣表彰の推薦について
 第3号議案 令和6年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)及び青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰(建設ジュニアマスター)の推薦について
 第4号議案 旅費規程の改正について
 第5号議案 令和6年賀詞交歓会、代表者・事務局長会議(講演会含む)の実施について
 第6号議案 全解工連総会等運営規程の改正について
 第7号議案 令和7年の全解工連総会の開催地について
 第8号議案 建築物の解体工事施工指針に関する講習会への全解工連後援について
 第9号議案 九州・沖縄ブロック会からの要望書について
 第10号議案 令和6年度事業計画(第一案)について
 第11号議案 令和6年度収支予算(第一案)について
 第12号議案 試験委員会委員等の謝金に関する規程の改正について

5) 第54回(通算166回)理事会

日時 令和6年3月5日(火) 14:00~16:42

場所 全解工連事務局会議室

- 議案 第1号議案 令和6年能登半島地震に係る石川県への義援金について
 第2号議案 正会員入会審査について(高知県)
 第3号議案 全解工連定款第22条の改正(理事定数の増員)について
 第4号議案 員外理事(学識経験者、建設業関係団体)の候補者の推薦について
 第5号議案 第13回通常総会(兵庫県)の実施要領について
 第6号議案 第14回通常総会(令和7年開催)の開催地について(継続審議)
 第7号議案 解体工事業に係る調査・研究助成金に関する規程の改正案について
 第8号議案 講習会実施体制等の改善について
 第9号議案 全解工連会長表彰(団体・個人)受章者の推薦について
 第10号議案 全解工連会長顕彰受章者の推薦について
 第11号議案 全解工連ビジョン(素案)について
 第12号議案 ヨーロッパ解体協会(EDA)2025総会@Italyへの対応について
 第13号議案 事務局職員退職手当への功労金の支給について
 第14号議案 令和6年度事業計画(最終案)について(継続審議)

第 15 号議案 令和 6 年度収支予算（最終案）について（継続審議）

(3) 全解工連 30 周年記念式典及び同祝賀会

全解工連 30 周年記念式典及び同祝賀会を次のとおり、開催しました。

日 時 令和 5 年 9 月 22 日（金）

場 所 明治記念館（東京都港区）

行事等 功労者への感謝状及び記念品の贈呈。表 19 は感謝状贈呈者の名簿です。

全解工連スローガンの発表

「“DEMOLITION” to the next stage 解体新時代の幕開け ～築いてゆこう 輝く未来のまちづくり～」

記念講演：「トルコ地震後に注目されているジャパンテクノロジー「免震」

講師：スターツ CAM 株式会社・免制震構造研究所所長 中西力氏

参加者 206 名

表 19 感謝状贈呈者（敬称略）

氏 名	全解工連での役職等	所属・役職
高 山 眞 幸	全解工連第 3 代・第 5 代会長	(一社)東京建物解体協会前会長
森 本 省 治	全解工連元副会長	鳥取県解体工事業協同組合理事長
田 村 努	全解工連元副会長	宮崎県解体工事業協同組合顧問
松 村 隆 志	全解工連元副会長	(一社)熊本県解体工事業協会元会長
江 藤 正 幸	全解工連元副会長	(一社)鹿児島県解体工事業協会元会長
大 矢 進	全解工連元理事	(一社)青森県解体工事業協会理事
菊池雅史（故人）	全解工連元理事 全解工連試験委員会元委員長	明治大学理工学部建築学科元教授
鈴 木 秀 三	全解工連元理事 全解工連試験委員会前委員長	職業能力開発総合大学校名誉教授

(4) 正会員代表者・事務局長会議

正会員代表者・事務局長会議を次のとおり、1 回開催しました。

日 時 令和 6 年 2 月 2 日（金）

場 所 明治記念館（東京都港区）

議案等 令和 5 年度事業計画案説明

参加者 69 名

(5) 記念講演会

記念講演会を次のとおり、1 回開催しました。

日 時 令和 6 年 2 月 2 日（金）

場 所 明治記念館（東京都港区）

演題・講師

「最近の労働安全衛生行政動向について」

平川秀樹室長（厚生労働省安全衛生部化学物質対策課環境改善・ばく露対策室）

参加者 113 名

(6) 令和 6 年新年賀詞交歓会

令和 6 年新年賀詞交歓会を次のとおり、1 回開催しました。

日 時 令和 6 年 2 月 2 日（金）

場 所 明治記念館（東京都港区）

参加者 169 名

(7) 全解工連会長表彰・顕彰

全解工連会長による令和5年度の表彰及び顕彰を次のとおり実施しました。表20は個人表彰受章者名簿、表21は正会員団体表彰受章者名簿、表22は顕彰受章者名簿です。

実施日 令和5年6月9日(金)
場 所 グランドハイアット福岡 (第12回通常総会の会場)

表20 令和5年度「全解工連会長表彰(個人)」受章者名簿(順不同・敬称略)

氏名	所属会社名	所属正会員団体名(所属ブロック)
関野直木	㈱関野工務店	(一社)東京建物解体協会(関東ブロック)
富弥克司	富弥工業㈱	(一社)神奈川県建物解体業協会(関東ブロック)
森崎勝晴	㈱森崎	(一社)富山県構造物解体協会(北陸ブロック)
酒井良郎	㈱マルエス産業	(一社)岐阜県解体工事業協会(中部ブロック)
竹内臨通夫	三州建設㈱	(一社)愛知県解体工事業協会(中部ブロック)
金成基	㈱ミツエ	(一社)兵庫県解体工事業協会(近畿ブロック)
大山芳三	大山商事㈱	(一社)大分県解体工事業協会(九州・沖縄ブロック)
平典明	㈱平組	(一社)福岡県解体工事業協会(九州・沖縄ブロック)

表21 令和5年度「全解工連会長表彰(正会員団体)」受章者名簿

正会員団体名	代表者	所属ブロック
(一社)兵庫県解体工事業協会	上原満	近畿ブロック

表22 令和5年度「全解工連会長顕彰」受章者名簿(順不同・敬称略)

氏名	所属会社名	所属正会員団体名(所属ブロック)
岡崎朗	(有)高谷解体工業	(一社)北海道解体工事業協会(東北・北海道ブロック)
古川淳悦	(有)弘前重機	(一社)青森県解体工事業協会(東北・北海道ブロック)
岩本光貴	㈱ハマダ	千葉県解体工事業協同組合(関東ブロック)
小林勇一	㈱内山商事	埼玉県解体業協会(関東ブロック)
栢込裕二	誠和建設㈱	(一社)石川県構造物解体協会(北陸ブロック)
守田幸則	守田工業㈱	(一社)石川県構造物解体協会(北陸ブロック)
三浦義和	㈱マルエス産業	(一社)岐阜県解体工事業協会(中部ブロック)
福原雄一	㈱高野	(一社)三重県解体工事業協会(中部ブロック)
坂本健二	㈱坂本工務店	(一社)兵庫県解体工事業協会(近畿ブロック)
宮田哲男	㈱イボキン	(一社)兵庫県解体工事業協会(近畿ブロック)
山口智裕	㈱東部開発	(一社)大分県解体工事業協会(九州・沖縄ブロック)
林克信	㈱エコ・アップ	佐賀県解体・リサイクル協議会(九州・沖縄ブロック)

なお、下記の方が令和5年度の「優秀施工者国土交通大臣顕彰」、「青年優秀施工者国土交通省不動産・建設経済局長顕彰」及び「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」を受章されました。(敬称略)

1) 優秀施工者国土交通大臣顕彰

氏名 東哲司
会社名 株式会社吉勝重建
会員団体名 一般社団法人福井県解体工事業協会

2) 青年優秀施工者国土交通省不動産・建設経済局長顕彰

氏名 小林龍也
会社名 株式会社エコワス
会員団体名 一般社団法人東京建物解体協会

- 3) 安全優良職長厚生労働大臣顕彰
氏名 木下 健次
会社名 株式会社三貴
会員団体名 一般社団法人大阪府解体工事業協会

(7) その他の会議等

1) 全解工連が開催したその他の主な会議

- ①令和5年4月10日(月) 第1回登録解体基幹技能者講習委員会 (他計4回)
- ②令和5年5月25日(木) 解体工事業に係る調査・研究助成金支給審査委員会
- ③令和5年6月12日(月) 第1回技術・安全委員会 (他計4回)
- ④令和5年6月21日(水) 第1回解体工事施工技士試験委員会 (他計10回)
- ⑤令和5年7月7日(金) 登録解体基幹技能者講習現地事務責任者会議
- ⑥令和5年9月8日(金) 技術講習・試験の現地事務責任者会議
- ⑦令和5年11月2日(木) 第1回登録解体基幹技能者講習運営委員会
- ⑧令和5年11月22日(水) 解体工事施工技士試験事務責任者会議
- ⑨令和5年12月8日(金) 解体工事施工技士試験採点委員会
- ⑩令和6年2月2日(金) 全解工連ビジョン策定・国土交通省関連対策合同委員会

2) 全解工連が出席したブロック会議

- ①令和5年4月7日(金) 第1回九州・沖縄ブロック会議
- ②令和5年4月24日(月) 東北・北海道ブロック会第31回定例総会
- ③令和5年6月2日(金) 第1回北陸ブロック会議
- ④令和5年7月4日(火) 第16回中部ブロック会議
- ⑤令和5年7月5日(水) 第1回関東ブロック会議
- ⑥令和5年7月12日(水) 第20回近畿ブロック会議
- ⑦令和5年7月19日(水) 第1回東北・北海道ブロック会議
- ⑧令和5年9月29日(金) 第2回九州・沖縄ブロック会議
- ⑨令和5年11月14日(火) 第2回関東ブロック会議
- ⑩令和5年11月15日(水) 第52回中部・近畿ブロック合同会議
- ⑪令和5年11月17日(金) 第2回東北・北海道ブロック会議
- ⑫令和5年11月24日(金) 第16回中国・四国ブロック協議会
- ⑬令和6年2月7日(水) 第17回中部ブロック会議
- ⑭令和6年2月21日(水) 第3回東北・北海道ブロック会議
- ⑮令和6年3月7日(木) 第3回関東ブロック会議
- ⑯令和6年3月13日(水) 第2回近畿ブロック会議
- ⑰令和6年3月15日(金) 第2回北陸ブロック会議

3) 全解工連が参加した外部の主な会議等

- ①令和5年4月24日(月) 再生可能エネルギー発電設備の廃棄・リサイクルの在り方に関する検討会
(経済産業省) (他計7回)
- ②令和5年5月16日(火) 建築物の解体・改修等における石綿ばく露防止対策等検討委員会
(厚生労働省) (他計2回)
- ③令和5年6月19日(月) 改正石綿則周知広報事業検討会 (厚生労働省) (他計3回)
- ④令和5年6月22日(木) アスベスト含有建材DB運営委員会 (建材試験センター) (他計3回)
- ⑤令和5年12月26日(火) フロン類対策における機器廃棄等及び回収の適正化に関するWG (エックス都市研究所) (他計2回)
- ⑥令和6年3月28日(木) 建設リサイクル推進施策検討小委員会 (国土交通省)

《その他》

- (1) 会員（業者）名簿を1,900部作成し、会員団体（企業）等に配布しました。
- (2) 事務局通信（平成7年4月創刊）を、第344号から第355号まで計12回発行し、正会員団体の事務局、賛助会員等に配信しました。
- (3) 会報誌メビウスを、第108号から第111号まで計4回発行し、正会員、賛助会員、会員企業、行政機関等に配布しました。
- (4) 当法人のホームページ（平成13年6月開設）において、解体工事施工技士試験及び各種講習会の案内、解体工事に関する法令等の広報、定款、主要規程、事業計画書、事業報告書、収支予算書、収支決算書、財務諸表等の情報を公開しました。
- (5) 当法人賛助会員のキャタピラー・ジャパン合同会社の支援により、解体工事業界のイメージアップポスターを2,000枚制作し、会員団体・企業等に配布しました。
- (6) 日刊建設工業新聞、日刊建設通信新聞、建通新聞、セメント新聞、専門誌等の取材活動等に協力しました。